



限界突破の ロードサービス!

～パンク対応・完全伝授～

現場は戦場だ。
プロの「観察眼」と「技術」を刻み込め!

ゴゴゴ

メン

ドキ!

はいッ!
ただの作業じゃ
ないんですね!

いいか新人。
パンク対応を
ただの『タイヤ交換』だと
思ったら大間違いだ。

【鉄則】
現場の状況を見極め、
お客様の安全を守り抜くこと。

WAKU
WAKU

歴戦の猛者・先輩

熱血新人

待て。焦るな。
まずは『最確認事項』
を聞き出せ！

WAKU
WAKU

MENKYO

ターゲット(車)に
スペアタイヤは
積まれているか!?

先輩!
パンクのSOSです!
すぐに出動を!

近年の車(フィットなど)は**スペアタイヤ**が
「オプション扱い」のことが多い。
積載スペースがあっても、
パンク修理キットしか**無いケース**が激増している!



ゴゴゴゴ

【あり】



出動車両
=サービスカー
(現場で交換完了!)



【なし】



出動車両
=ローダー/搬送車
(自走不可・工場へ搬送!)

CRASH!

ゴゴゴ

タイヤがないのに
サービスカーで突撃しても、
現場で何もできずに終わるぞ!
出動前に必ず確認しろ!



【ミッション：現場の完全制圧】

お客様、
危険ですので
車から下がって！



STOP
DANGER

Data HUD

ジャッキアップ中の車体は極めて不安定。
お客様が車に触れてバランスが崩れ、
車が落下する事故を未然に防ぐのが
プロの危機管理(リスクマネジメント)だ。

秘伝・対角線輪止め!

ゴゴォン

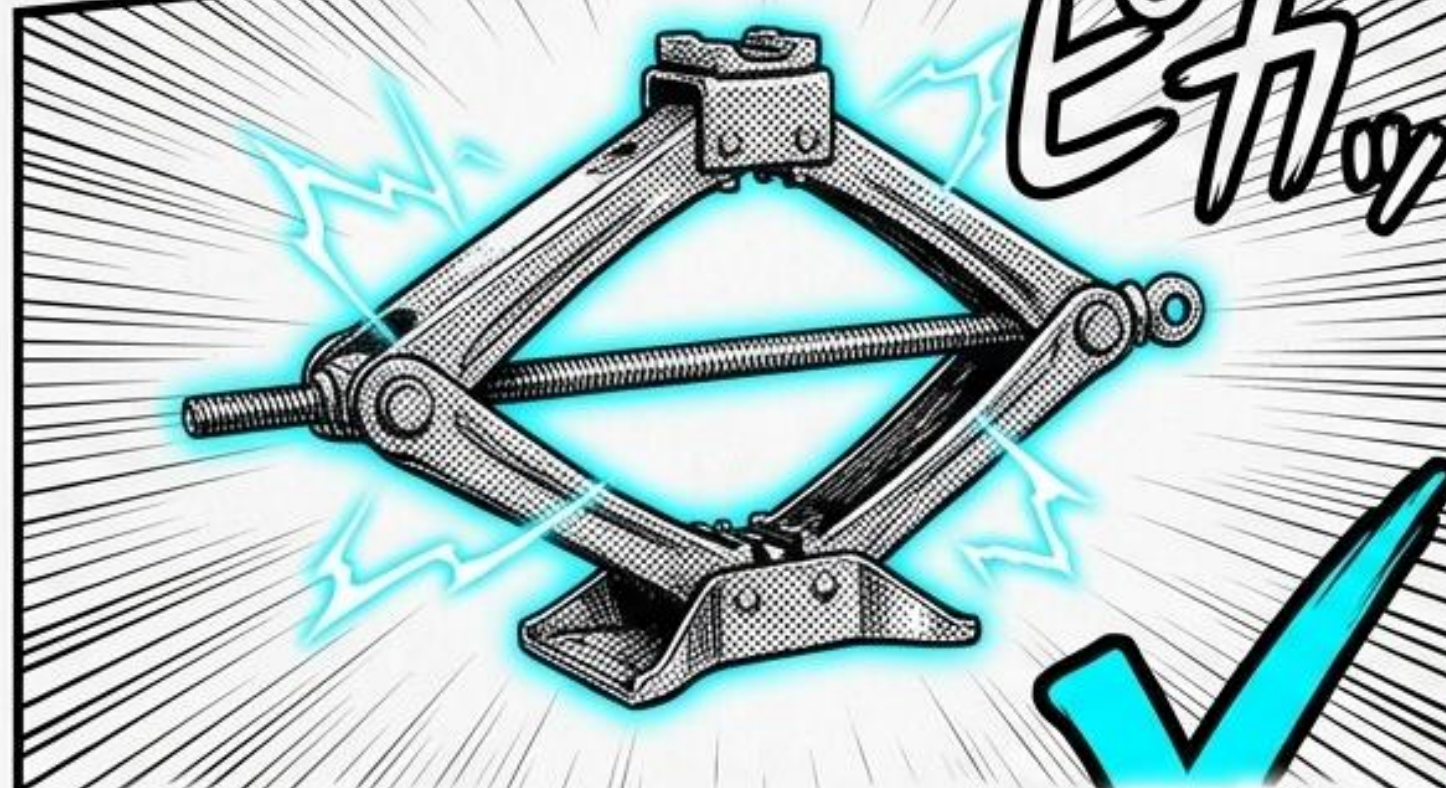


先輩!
輪止めてって
いいんですか!?

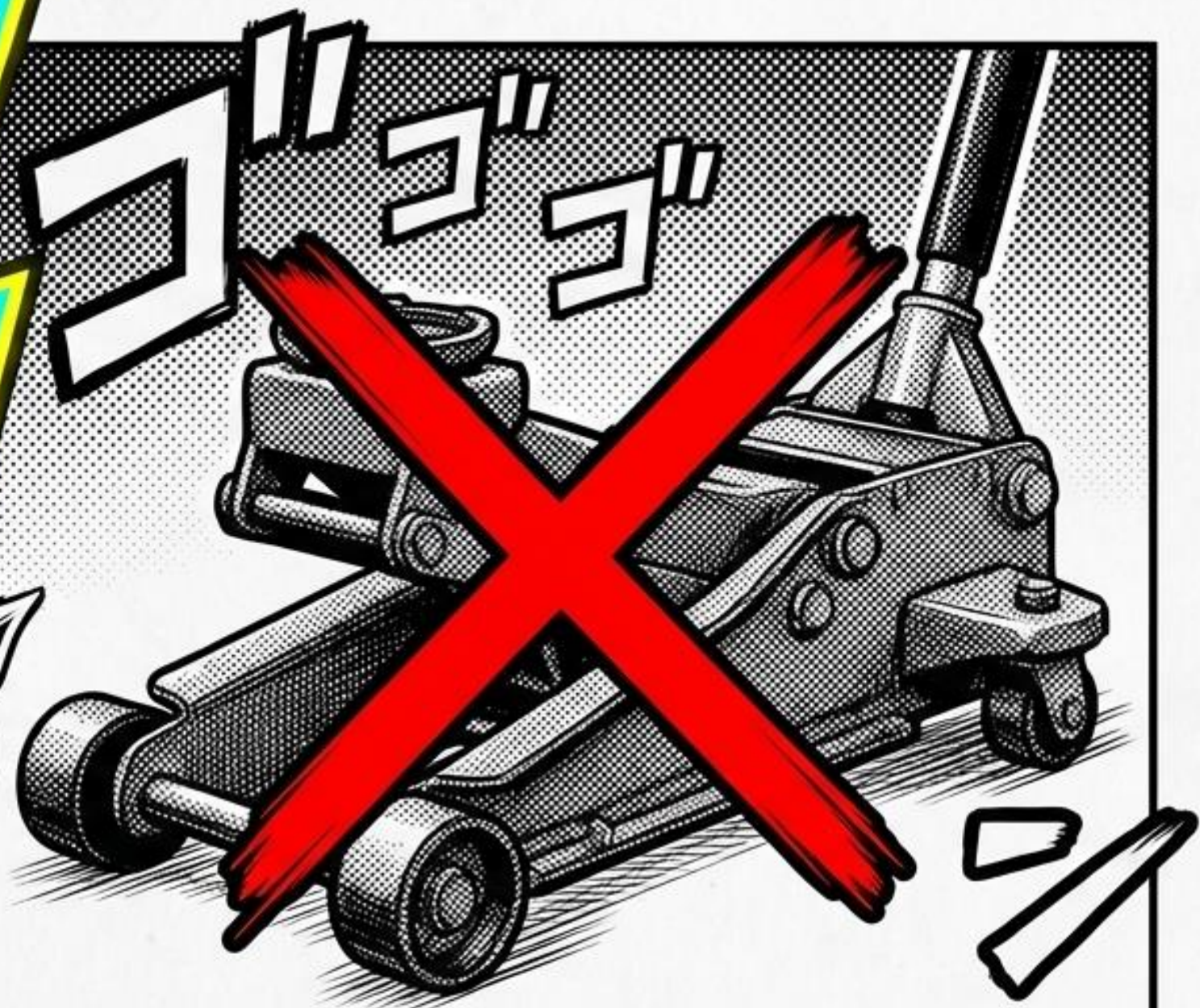


バキーン

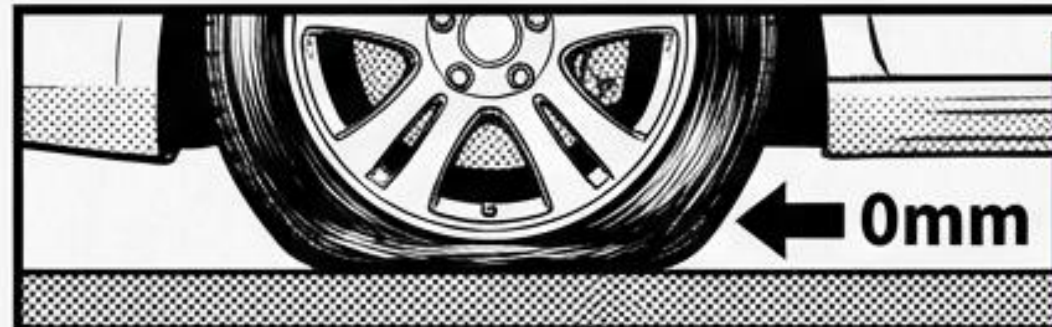
右前を上げると、左前と右後ろも浮き気味になる。唯一、地面に強く接地し「支点」となる【左後ろ（対角線のタイヤ）】を完全にロックしろ！これが車体を安定させる絶対条件だ。



パンタジャッキ：【侵入可能】



ガレージジャッキ：【侵入不可】



パンク状態では車高が落ち切っている。厚みのあるガレージジャッキは入らない。薄いパンタジャッキで初期クリアランスを確保するのがプロの第一手だ！



X-Ray Vision

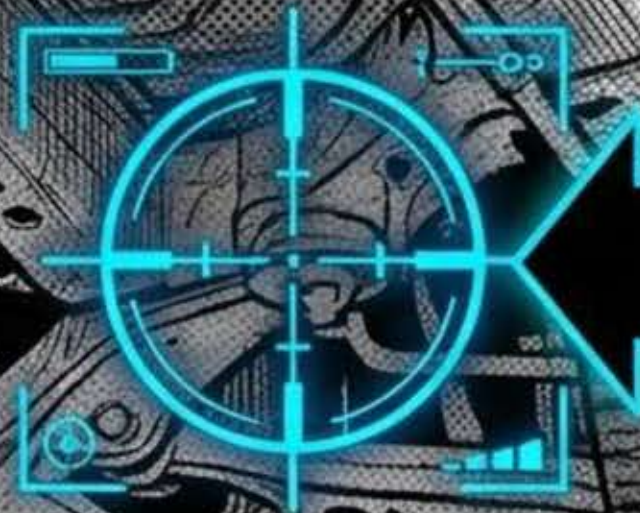
Noto Sans JP Medium

ズームッ!

車体の下なら、どこに
ジャッキを当てても
上がりますよね…!?



DANGER



ジャッキポイント

ロックオン!

タイヤの真横、最も近い
『ジャッキポイント』を
を狙え!

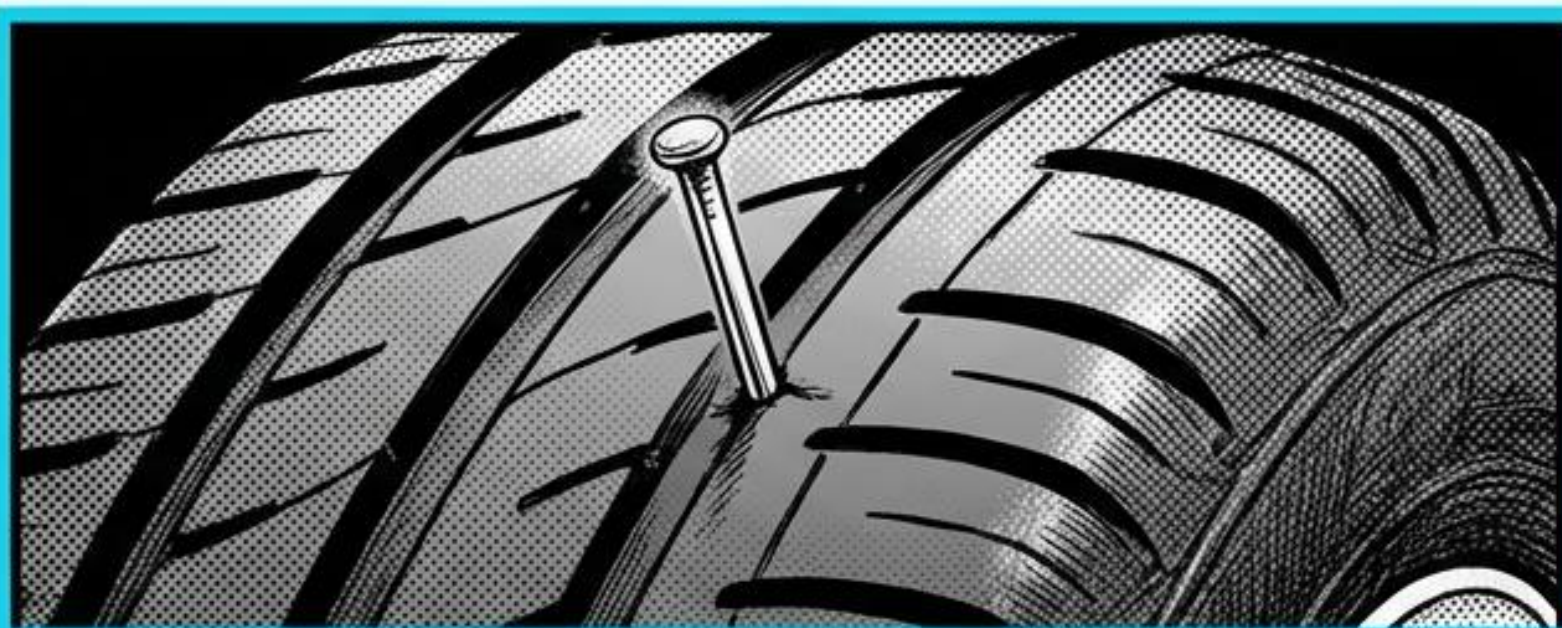
素人は黙ってる!

Warning HUD

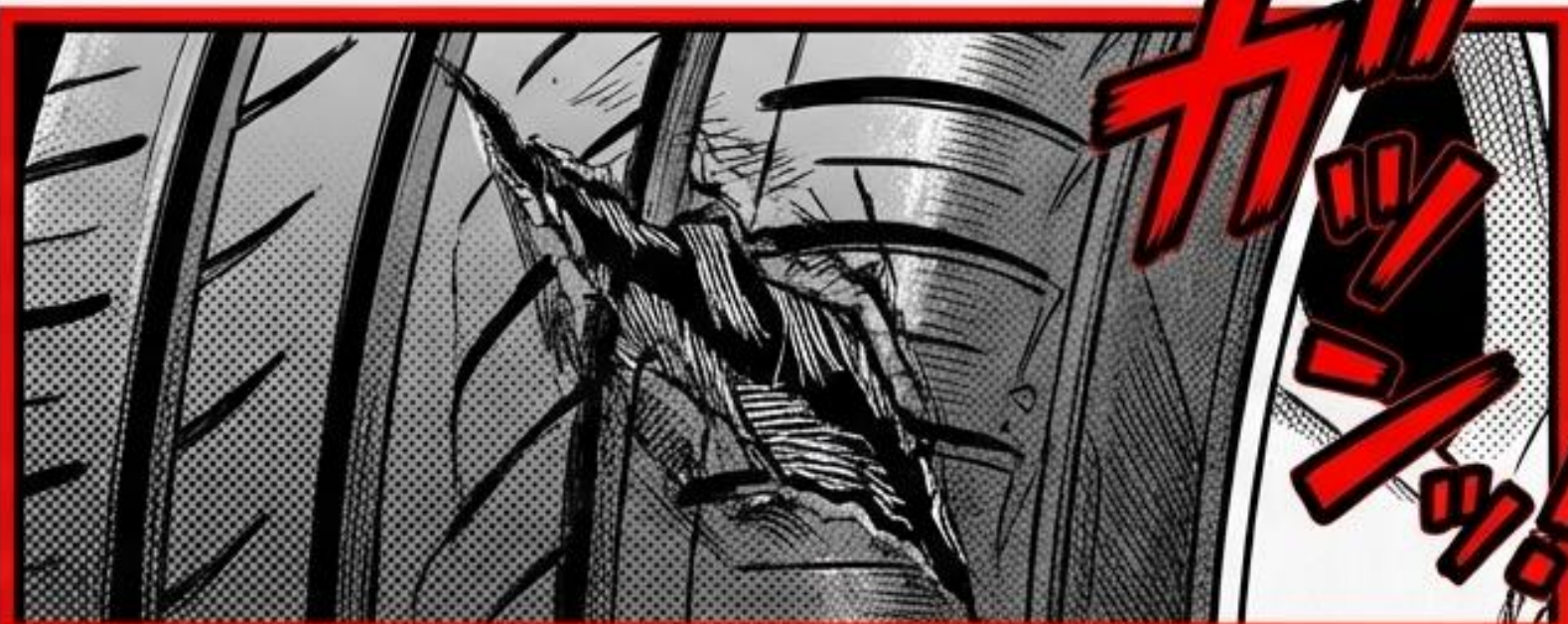
遠い場所を上げると、ジャッキの力が伝わらず上がりきらない。
最悪の場合、車体が歪むか、グラついて落下する危険大!



プロの診断眼： 治る傷と死に傷



接地面の釘 → 「こいつは『治る傷』だ。」

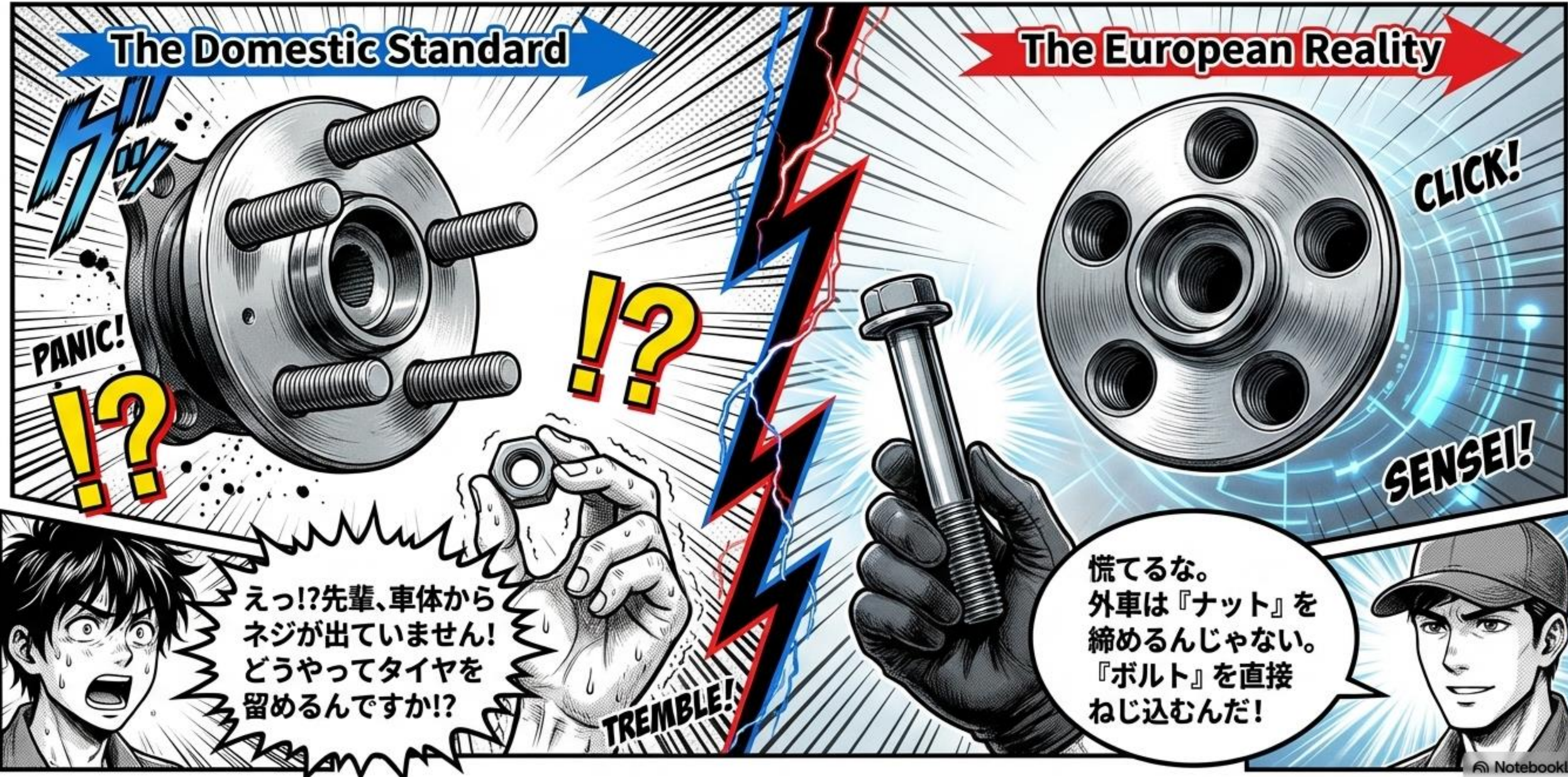


側面の裂け → 「側面はワイヤーが無いゴムだけの部分。
こいつは『致命傷(交換)』だ。」

現場で直せなくても、プロとしての正しい見立て
(アドバイス)をお客様に伝えることが信頼を生む。

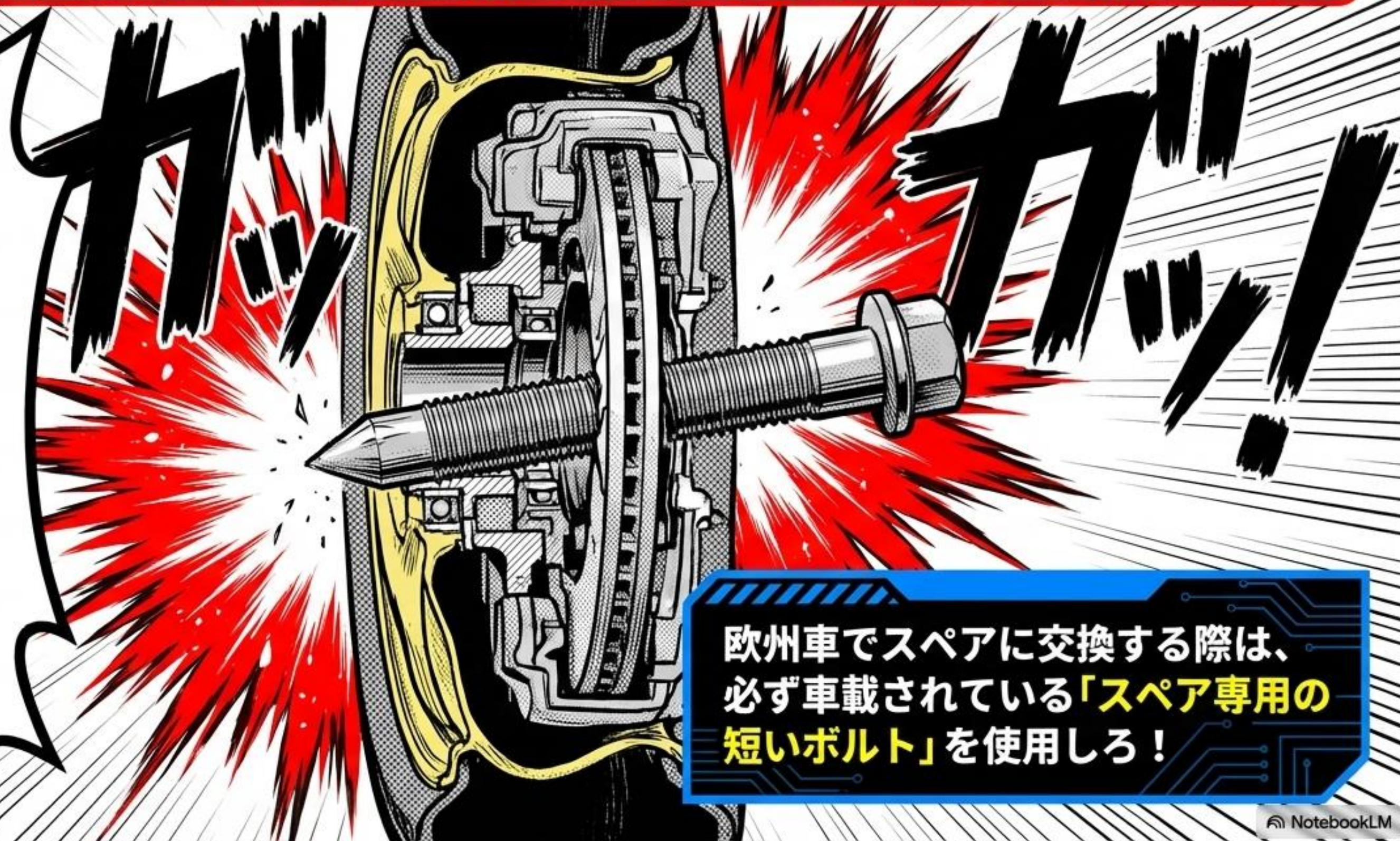


欧州車の罠(トラップ)！ボルトとナットの逆転現象



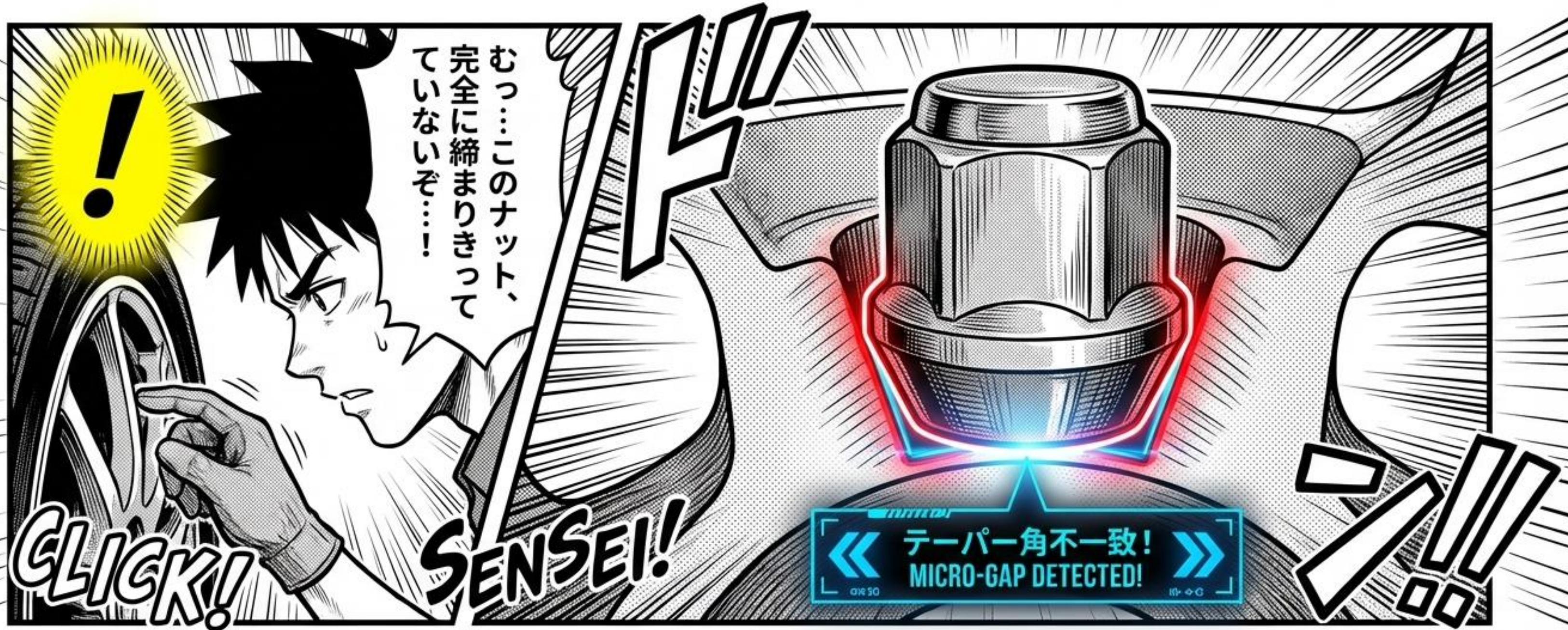
【警告】スペアタイヤの凶器化（ローター破壊）

アルミホイール用の長いボルトで
薄いスペアを留めると、ボルトが
奥のブレーキローターを破壊する！
タイヤがロックして走れなくなるぞ！



欧州車でスペアに交換する際は、
必ず車載されている「**スペア専用の
短いボルト**」を使用しろ！

指先の違和感を見逃すな！（社外ホイールの罠）



社外品ホイールに純正ナットを無理やりつけているケースがある（形状・テーパーの違い）。遊びや違和感を感じたら、走行リスクを必ずお客様にアドバイスしろ！

最終奥義：対角線締め！



ZAP!

HISS!

CLICK!

HISS!



対角線に均等に力をかけていくことで、車輪は完璧な真ん中（センター）に導かれる。これがプロの装着だ！

適正トルクによる完全封印



車種ごとの「規定トルク」を調べ、トルクレンチで正確に力を制御しろ。規定値に達した時の「カチン」という音が、安全の証だ。

知識、観察、そして気遣い。 すべてを備えて、真のプロフェッショナルとなれ!

ああ。俺たちの仕事は
タイヤを交換する
ことじゃない。
お客様の『安心』を
繋ぐことだ。

無事に走って
いきましたね、
先輩。

ド
ラ
ン
RUMBLE

DEPARTURE

【次回、バッテリー上がりの死闘へ続く!】